

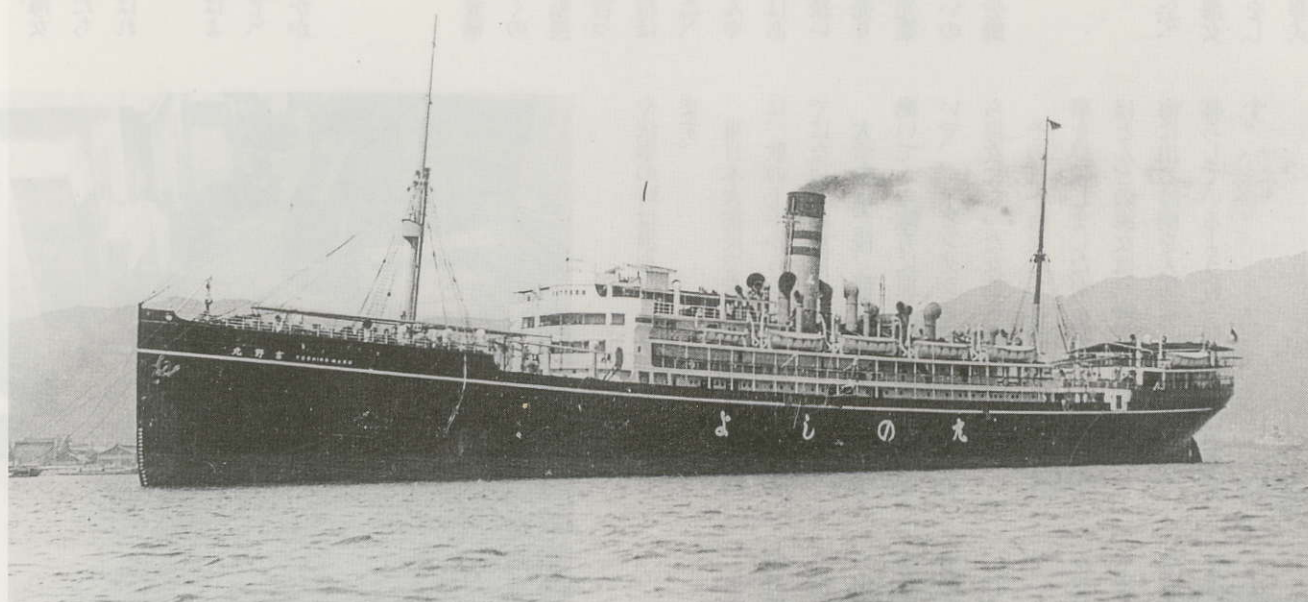
前身はドイツの欧州～ 極東航路定期船

文・山田延生

(日本海事史学会副会長)



クライスト。のちの吉野丸
(Hapag-Lloyd「A Century of the Far East Service 1886～1986」より)



吉野丸 (筆者所蔵)

吉野丸

◀ 主 要 目 ▶ 貨客船、近海郵船所有、総トン数8,998トン、垂線間長141.3メートル、幅17.6メートル、主機4連成汽機2基(2軸)、出力7,074馬力、最高速力17.0ノット。旅客定員(昭和8年現在)1等42人、甲2等49人、乙2等59人、3等610人。明治40(1907)年、北ドイツ・ロイド社のクライスト Kleist として独F.シーハウ社(F. Schichau)で竣工。第1次大戦後、賠償船として大蔵省が取得し吉野丸と改名、日本郵船に運航を委託。同社傘下の近海郵船の神戸～基隆線に就航。昭和4(1929)年日本郵船に払下げ。直ちに近海郵船に譲渡。昭和19(1944)年7月、ルソン島北方で米潜の雷撃により戦没

北ドイツ・ロイドの将軍級客船

ドイツの大手船会社・北ドイツ・ロイドがブレーメン〜日本間の直航便をはじめたのは明治32（1899）年である。隔週1便とされた。翌33（1900）年、ロンドン留学に赴く夏目漱石は、横浜からジェノバまで同社の定期船を利用した。船は「プロイセン」Preussen（5615総トン）である。

10年後、この航路にはどんな船が走っていたか。国会図書館へ行き、明治43（1910）年1〜6月の入港船を横浜発行の英字紙で調べてみた。延14隻が就航。うち10隻は将軍級（Feldherrn Class）客船であった。

明治35〜41年の建造。8000トン型と9000トン型の計11隻から成り、将軍名を船名にした。このうちの「ヨルク」Yorkが明治42（1909）年7月1日の横浜開港50周年記念日に大栈橋に着岸したことは、09年7・8号の本連載で紹介した。

明治43年3月には将軍級の「クライスト」Christが大栈橋に着岸している。プロシアの将軍フリードリッヒ・クライストに因んだ船名と思われる。のちに近海郵船の神戸〜基隆線で活躍する「吉野丸」の前身である。

明治40（1907）年、独ダンチヒ（現ポーランドのグダニスク）の造船所で竣工。同年12月、ブレーメン〜極東航路に就航した。

第1次大戦後、賠償船として大蔵省が取得し「吉野丸」と改名、日本郵船に運航を委託した。郵船は傘下の近海郵船の神戸〜基隆線に使用。結局、昭和4（1929）年に払下げを受け、近海郵船に60万円で譲渡した。

神戸〜基隆線で活躍

出色の旅客設備を備えていた。1等客室は端艇甲板と遊歩甲板に配置されていた。遊歩甲板最前部に1等食堂を新設し、最後部には1等喫煙室とカフェーが配された。遊歩甲板は他船に例をみないほど広かった。

昭和8（1933）年のJTB旅行案内書によると、神戸〜基隆の1等運賃は、食事代（洋食）込みで65円となっている。白米10キロが約2円の時代である。ちなみに2等と3等の食事は和食だった。往航スケジュールは、神戸を正午に出航。翌日7時に門司に入港し、燃料石炭を補給。正午に出航。4日目の13時30分に基隆に着くとされた。

昭和12（1937）年、新造船「富士丸」の就航にともない神戸〜基隆線から撤退し貨物船に改装。日中戦争中は陸軍に徴用され運送船として働いた。その間、近海郵船の日本郵船への合併にともない移籍。太平洋戦争中は陸軍病院船、運送船として就役した。

昭和19（1944）年7月31日、「ミ11船団」の1隻として高雄からマニラへ航行中、ルソ

ン島北方で米潜の雷撃を受け沈没。船上の将兵約5千人のうち、救助されたのは約半数であった。乗組員30余人が戦没した。

悲劇の「大洋丸」戦没を見守る

同じドイツからの賠償船「大洋丸」の悲劇に立ち会った史実は忘れたい。北米航路の豪華船だった「大洋丸」は、「吉野丸」ほか4隻で船団を組み、宇品、関門からマニラを目指していた（最終港シンガポール）。「大洋丸」の船上には、南方占領地の産業開発を進める経済人や技術者が多数乗っていた。

長崎県男女群島の南々西で米潜の雷撃を受けた。積荷のカーバイドに引火し、大火災が発生。オレンジ色の火柱を上げ、船首から沈んでいった。昭和17年5月8日の20時40分。「吉野丸」の至近距離であった。

船団速力は9・5ノットという超低速。護衛は特設砲艦「北京丸」1隻。これでは潜水艦に狙われる。真珠湾攻撃から半年。連戦連勝による油断があったとしか思えない。

船客と乗組員1360人のうち817人が海底に消えた（『日本郵船戦時船史』）。台湾の烏山頭ダムを計画し建設を指揮した八田（やい）と一も命を落とした。南部を穀倉地帯に変えた八田は、現在も台湾人から敬愛されている。

（訂正 前回の本文の下段5行目。下総国は下野国の誤りです。お詫びして訂正します。）